

農業女子語り合おう

セミナー 連携へ情報交換

一関農業改良普及センターが主催する農業女子交流セミナーは8日、一関市千厩町千厩字町のカフェキャトルで開講した。普段集まる機会のない一関市と平泉町の若手女性農業者が集まり、2015年3月まで3回の日程で結び付きを強め

る。初日はコミュニケーションスキルの上昇セミナーと会食を通して受講者が交流した。

農業人口の高齢化が進む、女性も含めた若手農



セミナーを受講する一関地方の若手女性農業者

業者が少ない現状を踏まえ、情報交換と連携を図るきっかけにしようと開催。自宅や農園などで農業に取り組む20～30代の10人が受講している。

同日の講義は、コーチングオフィスパートナルコーチの平野順子さんが講師を担当。受講者は、意図を明確にした相手との接し方や話の聞き方などを実習を交えて学習。昼食は同店のメニューを味わった。

育てる作物や就労の形態は違っても共通の話題が多く、受講者同士、和やかに会話を弾ませていた。参加した同市大東町首慶の菅原香織さん(32)は「農家の女性同士で集まれる機会が少ないので参加した。身近な話題がたくさんあったので、もっと語り合いたい」と話していた。

次回は来年1月22日に開催予定。同市花泉町と千厩町で現地視察研修を行い、女性農業者の講話も聞く。

岩手日日新聞

2014年12月9日